

かんたんセットアップガイド

セットアップの手順は、こちらのマニュアルからお読みください

|本製品を使って、できること・・・

本製品は、Windowsマシンに取り付けることで、無線親機(無線ルータや無線AP)と無線 LANで接続することができます(クライアントモード)。電波干渉の少ない[5GHz帯]を使 用する「IEEE802.11a/n規格」に対応し、最大300Mbpsでの高速通信が可能です。ま た、わずらわしい無線LAN設定をボタンひとつで済ませることができる「WPS機能」に対 応しています。暗号化機能についても、WPA2-PSK、WPA-PSK、WEPなど幅広い方式に 対応しています。

※このマニュアルでは「無線アクセスポイント」のことを「無線AP」と表記しています。







(無線ルータや無線AP)



■本製品に付属のマニュアルについて



はじめにお読みください

セットアップを始める前に知っておいていただきたいことを説明してい ます。

かんたんセットアップガイド

このマニュアルです。セットアップをはじめるときは、まず1ページをお 読みになり、2ページの[STEP1]へ進みます。

本製品のオプション機能を使用する場合

本製品は、複数の無線LAN環境の設定を保存できる「プロファイル機能」などのオプション機能があります。オプション 機能の使用方法については、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。※ ※出荷の時期により、ユーザーズマニュアルを弊社のホームページよりダウンロードしていただく場合があります。

ディスプレイ画面の解像度が低いパソコンをご使用の場合

800ドット×600ラインなど、解像度の低いパソコンをご使用の場合、メニューアイコンがない「クライアントユーティリ ティ」が起動します。

●クライアントユーティリティ画面を終了する場合は、画面中央の右側にある「×」ボタンをクリックしてください。 ●設定を変更した場合に、設定を保存するための[OK]ボタンは、クライアントユーティリティ画面の一番下にあります。 ディスプレイ上で画面が切れて見えない場合は、クライアントユーティリティ画面を上方向ヘドラッグして[OK]ボタン を表示してください。

ユーザーズマニュアルについて

本製品は、さまざまな使い方があります。詳細な説明に ついては、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユー ザーズマニュアルをお読みください。※

※最新のユーザーズマニュアルは、Logitecホームページよりダウ ンロードしてください。

LAN-W300AN/U2

サービス画面について

「かんたんセットアップツール」のスタートページ右下のサービスボタンをクリック すると、表のようなサービスを利用できます。

ファイアウォールの	ファイアウォール機能を一時停止する必要がある場合に、このボタンを
設定画面を開く	クリックすると、ダイレクトに設定画面を開くことができます。
インターネットプロパティ	Internet Explorerのインターネットプロパティ設定画面をダイレクト
設定画面を開く	に開くことができます。
ネットワーク接続 設定画面を開く	パソコンの有線LANおよび無線LANのネットワーク接続画面をダイレ クトに開くことができます。OS標準のネットワーク設定を利用するとき などに必要になります。
Logitec製無線アダプタの	付属の弊社製無線アダプタのユーティリティとドライバソフトを
アンインストール	アンインストールします。
CD-ROMの内容を見る	CD-ROMの内容を表示します。



LAN-W300AN/U2 かんたんセットアップガイド 2011年4月1日 第1版 ロジテック株式会社 ©2011 Logitec Corporation. All rights reserved.







11 正しくインストールされたことを確認します。



アイコン Windows 7でタスクトレイにアイコンが - ↓ 見つからない場合は、 ▼をクリックして開いてみてください。

 ●デスクトップ画面右下のタスクトレイに「クライアントユーティリティ」のアイコンが 表示されます。

パソコンによっては再起動を促されますが、アイコンが表示されることを確認するまでは再起動しないでください。

🚹 「STEP2」へ進みます。

6 ご使用の環境によって、確認画面が表示されることがあります。 表示された画面にあわせて処理を実行します。

- ◆ (ユーザーアカウント制御) 画面が表示されたとき(Windows 7/Vista)
 Windows 7の場合は[はい]を、Windows Vistaの場合は[続行]をクリックします。
- 〈Windows セキュリティ〉 画面が表示されたとき (Windows 7/Vista) [このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。
- 〈ソフトウェアのインストール〉 画面が表示されたとき(Windows XP) [続行]をクリックします。



こんなときには 一 困ったとき

困ったときにお読みください

Q1: [WPS]ボタンを押しても無線親機につながらない。(無線ルータからIPアドレスが割り振ら れない)

A1: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

①本製品を取り付けたまま、パソコンを再起動してみてください。
 ②クライアントユーティリティの アイコンが赤色(電波OFF)になっていないか確認してください。赤色の場合はアイコンをクリックして緑色(電波ON)に変更してください。
 ③WPSページの、WPSプロファイルリストにあるSSIDを選択し、『接続』をクリックする。
 ④パソコンに内蔵されている無線LAN機能は、無効になるように設定してください。無線LAN機能を無効にする方法は、パソコンに付属の説明書をお読みください。内蔵無線LAN機能の状態を確認する方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。
 また、本製品以外の外付け無線子機(無線アダプタ)を同時に使用しないでください。
 ⑤近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、[2.4GHz]帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。

無線親機=無線ルータや無線APのことです。

Q4: 電波状態が不安定です。(つながったり、切れたりする)

- A4: 次のようなことが考えられますので、確認してください。
 - 本製品と無線親機の距離を近づけて使用してみてください。近づけると安定する場合は、距離 が遠すぎたり、あいだに電波をさえぎる物があると考えられますので確認してください。
 - ②近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、「2.4GHz」帯の電波を使用する機 器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器が あれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。
 - ③Windows Vistaでは、サービスパック(SP)のバージョンが「SP1」以降である必要があります。 Windows XPでは、「SP3」以降である必要があります。ご使用のWindowsのサービスパック のバージョンを確認し、該当以前のサービスパックのWindowsをご使用の場合は、アップデー トを実行してください。

Q2: インターネットにつながらない。(IPアドレスは割り振られているが、つながらない)

A2: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

①無線ルータの設定が正しくされているか確認してください。無線ルータに有線LANで接続したパソコンからインターネットに接続が可能かを確認してください。
 ②無線LANの暗号化設定が正しいか、もう一度確認してください。
 ③無線LANにつながる場合は、本製品に正しくIPアドレスが割り振られているか、もう一度確認してください。クライアントユーティリティの ボタンをクリックすると、本製品のIPアドレスが表示されます。「169.254.xxx.xxx」のようにIPアドレスが正しく割り振られていない場合があります。このような場合は、もう一度、STEP3の作業をやり直してください。

Q3: クライアントユーティリティの画面が切れます。

A3: 1ページの「ディスプレイ画面の解像度が低いパソコンをご使用の場合」をお読みください。

- ④無線LANのチャンネルを変更してみてください。変更方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお 読みください。
- ⑤本製品のドライバをアンインストールし、もう一度インストールしてください。アンインストール の方法はPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。
- ⑥ Windowsのファイアウォール関係の設定で、ワイヤレスネットワーク(本製品: LAN-W300AN/U2)に関するファイアウォール機能を解除してみてください。

ご参考:ファイアウォール設定画面の表示手順

※コントロールパネルがクラシック表示の場合は、表示が多少異なります。

●Windows 7/Vistaの場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ(Windows Vista:セキュリ ティ)]で[Windowsファイアウォールの無効化]を選択します。「無効(推奨されません)」を選 択し、[OK]をクリックします。

●Windows XP SP3以降の場合

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[セキュリティセンター]で[Windowsファイア ウォール]を選択します。「無効(推奨されません)]を選択し、[OK]をクリックします。

⑦セキュリティソフトをご使用の場合は、ご使用のセキュリティソフトの説明書をお読みになり、 ファイアウォール機能をいったん停止してください。

手動で無線LANに接続する場合

WPS機能に対応していない無線親機(無線ルータや無線AP)と接続する場合は、手動で無線LAN設定をする必要があります。以下の手順で設定してください。

接続先の無線親機の設定値を調べておきます。

設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	□Open □Shared □WPA □WPA-PSK □WPA2 □WPA2-PSK
設定値C	暗号化	□Non(データを暗号化しない) □WEP □TKIP □AES
設定値D	パスフレーズ または暗号キー	(WEPの場合はキーNo.=)

※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

3ページのSTEP2 手順 1・2 を読んでクライアントユーティリ ティを起動します。



7 暗号キーを入力します。「認証方式」の選択内容によって暗号キー の設定項目が異なります。

●WPA-PSKまたはWPA2-PSKを選択した場合

「WPAプレシェアドキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力 します。

1212方式>>	WPA2-PSK		✔ 暗号化>> AES	•		
WPAブレシェアドキー>>			x4x4xxxx4x4x4)	— 入力する
Key#1	Hex	Ŧ		ロバスワードの表		
@ Key#2	Hex	Ŧ				ー ここをクリックする
Ø Key#3	Hex	Ŧ				パスワードの表示
Ø Key#4	Hex	Ŧ				非表示を切り替え

●WEPを選択した場合

- ●「WEPキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。
- ●暗号キーを入力するときは、右側の▼をクリックし、暗号キーの半角英数字(ASCII 文字)もしくは16進数(Hex)を選択してから入力してください。
- 暗号キーを入力するKey番号(Key#1~#4)は、無線親機と同じにする必要が あります。





●あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。

6 「暗号化」の[▼]をクリックして、暗号化方法を選択します。



●あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。



● ■ をクリックしてクライアントユーティリティを閉じます。



4